

主婦の85%が副業に興味あり！ 半数以上の主婦は「あったらいいな」アイデアを持っている！ アイデア・欲しいものを形にして販売する主婦が増加中？！

5月半ば、ゴールデンウィークなどでお金を使って、節約しなくては・・・と思っている方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか？！節約とともに興味を集めているのが「副業」。そこで、「STORES.jp」を運営している株式会社ブラケット（本社：東京都渋谷区、代表取締役兼CEO：光本 勇介）は、主婦301名に対して「副業」に関するアンケートを行いましたので、その結果をご報告致します。

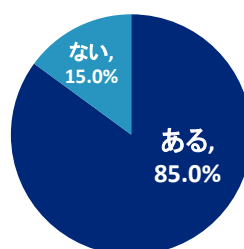
【アンケート調査概要 ◇対象：主婦 301名（20代：61名、30代：60名、40代：60名、50代：60名、60代：60名） ◇インターネット調査 ◇日時：2014年5月12日～2014年5月13日】

主婦の85%が副業に興味があり、
約半数の主婦が副業を行っている！

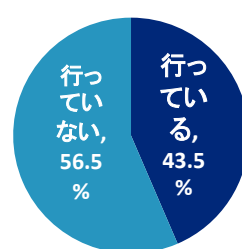
「副業に興味がありますか？」という質問に対して「ある」と回答した方は実に全体の85%にのぼり、多くの主婦の方が副業に何かしら興味を持っていらっしゃる事が分かりました。

また、実際に副業を現在行っている方は43.5%と全体の約半数に。この結果からは、「副業に興味がある一方で、現在はまだ行っていない」という層も多くいらっしゃることも見て取れます。

副業に興味がありますか？



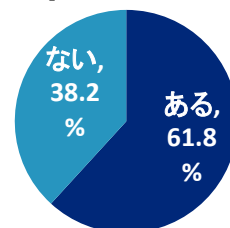
現在、副業を行っていますか？



62%の主婦が、「もっと○○だったら便利」というアイデアを発見している

「普段の生活の中で『もっと○○だったら便利なのに』と感じることがありますか？」という質問に対しては「ある」と回答した方が61.8%と、半数以上の主婦の方が、日常の中に改善したいポイントを発見していることが分かりました！

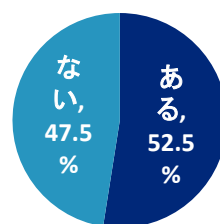
普段の生活の中で『もっと○○だったら便利なのに』と感じることがありますか？



2人に1人が「買いたいのに、ない！」経験をしている

ディティールが理想と微妙に違うなどの理由で、欲しいものが、お店に売っていない・・・という経験、ありますよね。「自分が欲しい理想のものが、どのお店にもないという経験をしたことがある」と回答した方は全体の52.5%で、およそ2人に1人が「買いたいのに、ない」という経験をしたことがあるという結果となりました。

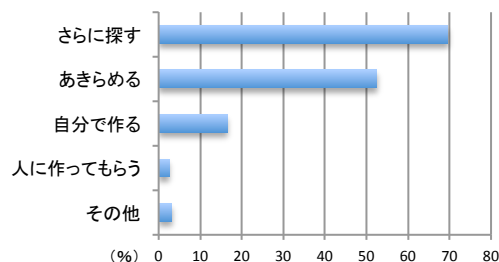
自分が欲しい理想のものが、どのお店にもないという経験をしたことがありますか？



欲しいものがない場合も、7割の主婦は簡単にあきらめない！

「自分の欲しいものがお店にないという経験をしたことがある」方に対して、その場合の対処法を質問したところ、一番多かった回答が「さらに探す」（70%）という結果となりました。「あきらめる」と回答した割合は53%となり、欲しいものがなくてもすぐにあきらめずに、一旦、さらに探すという行為をとる傾向にあることが見て取れます。一方で「自分で作る」と回答した割合も16%となり、昨今のハンドメイドの人気から「欲しいものは自分で作る」方もいらっしゃる事が予想されます。

【自分の欲しいものがお店にないという経験をしたことがある方へ】その場合どうしますか？



次頁では、「自分の欲しいものがお店になかった」ため、自分で作って、さらに販売をして副業収入を得ている主婦の方をご紹介します！

「自分の欲しいもの」を自分で作ってオンラインストアで販売

自分の欲しいものを作り、オンラインストアで販売する主婦の方が、STORES.jpのストアオーナー様の中でも増えてきています。「STORES.jp」(ストアーズ・ドット・ジーピー) (<https://stores.jp>) は、最短2分で簡単にオンラインストアを作ることができるサービスです。その手軽さから「自分が良いと思うものを、ほかの人にも知ってほしい」という思いもあって、STORES.jpで副業収入を兼ねて販売されている方の例をご紹介します！

【例1】市販のマナーポーチでは満足できなかったから手作り！

【WALKING DOG 56】

<https://manner.stores.jp/>

■ストア概要：ハンドメイドの犬グッズを販売するストア

■ストアオーナー様ご年齢：
30代女性・主婦の方

■市販のマナーポーチでは満足できなかったから手作り！

犬を散歩させる時、糞をスコップで取ってビニール袋に入れて持ち帰る・・・というのが普通でしたが、最近では専用のマナーポーチが出てきて市販でも売られています。私も最初市販のものを使っていたのですが、散歩中に立ち止まった時やエレベータの中などどうしてもちょっとにおいが漏れてしまうのが気になっていました。よく見てみると、市販のものには、わずかな隙間があったり、生地がにおいを通してしまったり・・・。それならと自分で作ることにしたんです。

■マナーポーチ作成で外せないポイント3つ

①におわない②片手で開ける③見た目が可愛い

自分がマナーポーチを作るにあたって、外せなかったポイントは3つです。まず、とにかくにおいが漏れないこと！隙間をなくし、においを通しにくいラミネート生地を使用しました。2番目に、片手でパカッと開けること。立ったままサッと処理したいので、簡単に片手で開けることは必須でした。3番目に、見た目がかわいいこと！これは私の好みですが、マナーポーチに見えない、持っているテンションが上がるようなデザインのものにしました。

■つくったものを誰かが買って、使ってくれるのが嬉しい！

手作りマナーポーチは最初、オークションサイトなどに出品していたのですが、シンプルさと手軽さが良くてSTORES.jpで販売を始めました。リピートして買ってください方や喜んでくださる方のお声を聞くたびに、やっぱりとても嬉しいです。



【例2】日光アレルギーになった経験から、UV対策商品を開発！

【maricaBu】

<https://maricabu.stores.jp/>

■ストア概要：オリジナルのスヌードを販売するストア

■ストアオーナー様ご年齢：

30代女性・主婦の方

■突然、日光アレルギーに

20代の頃、オーストラリアに9ヶ月程滞在していたことがあったのですが、当時は若かったこともあり、日焼け止めを塗らずに毎日を過ごしてたんです。そのせいか、5～6年前に突然日光アレルギーに！ある日近所を少し散歩して歩いて帰ってきたとたん、首がぴりぴりして寝れないほどになり、病院で日光アレルギーと診断されました。

■見た目も性能も良いUV対策アイテムがない。それなら自分でつくろう！！

私自身、テニスなど運動が大好きで、外で活動することも多かったのですが、UV対策商品をかなり探しました。でも、なかなか可愛いものがなくて・・・。日光アレルギーは、もっと年齢が上の方の発症が多いらしく、私たちの世代が可愛いと思えるような商品が本当になかったんですよね。それなら自分で作ってしまおう！（笑）。そこで生まれたのがUV対策スヌードです。

■主婦が未経験のアパレル商品を開発するのは至難の業！

こちらは個人でしかもアパレルのことは何も知らない。工場をいくつも調べて、お願いするものの、断られる。これが何度も続きました。意外に打たれ弱いので（笑）、断られるたびにへこんで、涙が出そうになることもしばしばでしたが、諦めずにアプローチを続けました。そして、やっと作ってくださる工場を見つけることができました。

■「まさか私が作れるなんて思わなかった！」主婦目線が活かしたオリジナル「スヌード」の誕生

「紫外線を防げて、ずり落ちずに首をカバーできて、見た目が可愛いもの」を作りたくて、たまたまハワイで目にした「スヌード」にヒントを得て自分でデザインしました。普通のスヌードだと結局首に紫外線が当たってしまうので、ゴムを付けるなど工夫を重ねて、しっかり紫外線対策を出来る形にしました。これには、主婦をやっていることがすごく活きていると感じます。それでも、アパレルなどの経験がまったくない私が、まさかこんな商品を作れるなんて思ってませんでした（笑）。

■STORES.jpは主婦の味方！

主婦が何かを始めるときって、最初からお客様がいないことがほとんどですよ。STORES.jpのように「無料ですごく簡単に始められる」というのは、リスク少ないので、とっても有り難いです。固定費というものが、何かを始めるとの弊害ナンバーワンなのではないかとさえ思っています。

■夢は息子のテニスのプレイをグランドスラムのファミリーボックスから観戦すること！

私には8歳の息子がいます。息子はプロテニスプレイヤーを夢見て毎日テニスの練習に励んでいます。私もその姿に励まされ、何としてでも応援しようと思っています。その夢の実現のためにも、私自身も、maricaBuのスヌードをもっと多くの方に知っていただいて、自分も成長していけるような活動をしながら、応援をしたいと思っています！



【例3】100円均一のレインコートをヒントに商品を開発

【Guru*ぐる】

<https://guru-guru-yuusuman.stores.jp/>

- ストア概要：布おむつカバーやスタイを販売しているストア
- ストアオーナー様ご年齢：30代女性・主婦の方

■助産院での出産をきっかけに布おむつカバーに興味

もともと、物づくりは大好きで、独身の頃からカーテンを縫ったり、洋服をつくったりしていました。子どもを助産院で出産したのを機に、布おむつ育児をはじめました。おむつカバーの市販品は、値段の高い物でも、安価な物でも、尿が漏れてしまう物ばかり。横漏れならともかく、おむつをしていないと思うくらい染みてきてしまう物もありました。あとは、白ばかりで、かわいくない。これなら作ってしまった方が良いものができる、布おむつカバーをつくりはじめました。



■100円均一のレインコートをヒントに商品を開発

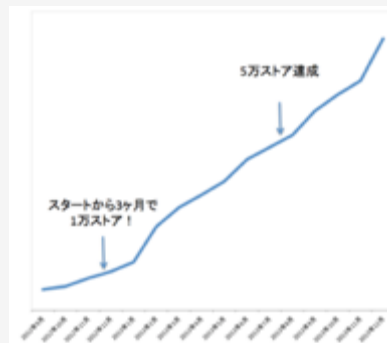
まずは、型紙をおこし、材料は近くの手芸屋さんでフリース、コットンネル、綿を調達。一番悩んだのは防水生地です。ラミネートではゴワゴワ固すぎますし、撥水生地で作っていましたが、圧がかかると尿はじわっと染みてきてしまいます。あまりお金もなかったのに、なにか代用できるものは・・・と考え、百円均一をレインコートを裁断して試作品をつくりました。使ってみてビックリ！！全く漏れないし、うちもフリースやコットンネルだと染みこまずスルリと汚れが落ちます。これは、良いものできた、と、感激し、本格的につくりはじめました。

■育児しながらでもストア運営できるSTORES.jp

STORES.jpは、商品がとても見やすく（画像の枚数が多い）、なにより、ホームページのデザインがシンプル（広告などが無い）で、背景などはとても可愛い！そこに惹かれて、自分も使ってみようと思いました。作ってみるとあっという間にできて感動したのも覚えています。スマートフォンからでも操作しやすく、子育て中だとなかなかパソコンにゆっくりと向かえないので、すごく良いと思います。

STORES.jpでできること

- ①最短2分で簡単にオンラインストアが作れます
- ②デザイン知識も不要！簡単にオンラインストアのデザインができます
- ③決済機能など、必要な機能はすべて実装済み
- ④無料でオンラインストアが作れます！プレミアム会員様は月額費用980円



STORES.jpストア数推移

【本件に関するお問い合わせ先】：株式会社 ブラケット PR担当 千田 絵美(Emi SENDA)

mobile: 090-9509-0757

senda@bracket.co.jp

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-20-15-2F

Tel: (03) 6455-1371

Fax: (03) 6455-1372